



教員が研究の楽しさを語る

第242回(12/17)島田 貴士先生推薦

ブックガイド



※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

植物細胞の知られざる世界: photobook = The amazing world of plant cells

著者: 永野惇, 桧垣匠文

出版: 化学同人, 2010.2

コメント: 地味だと思われがちな植物も, 細胞の中を覗いてみると, 非常にダイナミックな世界が広がっています. 細胞の中の様々な構造を, 植物研究者が撮影した美しい画像の数々が紹介されています. 科学的な面だけで無く, 芸術的な面でも見ごたえのある植物の写真集になっています.



Book2

植物の細胞を観る実験プロトコール: 顕微鏡観察の基本から最新バイオイメージング技術まで 新版 (細胞工学, 別冊)

著者: 福田裕穂, 西村幹夫, 中野明彦監修

出版: 秀潤社, 2006.4

コメント: 植物組織を顕微鏡で観察するために必要な基礎知識が, 一冊の本にわかりやすく, 詳しく記されています. 染色法から顕微鏡の扱いまで, 豊富な実験メソッドが紹介されています. 初心者からエキスパートまで, 幅広く愛用されるプロトコール集です.





Book3

Essential細胞生物学

著者：Bruce Alberts [ほか] 著；青山聖子 [ほか] 訳

出版：南江堂, 2016.3

コメント：大学生が知っておきたい細胞生物学の知識がこの一冊に凝縮されています。

大判の分厚い本なので、最初は抵抗があるかもしれませんが、非常にわかりやすく書かれています。

基礎知識を身につけるのにとっておきの教科書です。

